

第22回百万石杯ソフトバレーボール金沢市交流大会 開催要項

- 1.主催 金沢市バレーボール協会
- 2.後援 金沢市 石川県ソフトバレーボール連盟 北國新聞社
- 3.協賛 ファイテン (株)
- 4.目的 ソフトバレーボール競技を通じて健全な心身づくりと合わせて技術の向上と親睦を図る。
- 5.日時 令和7年9月6日(土)～9月7日(日)
6日(土) 8:30 受付 7日(日) 8:30 受付
9:00 開会式 9:00 試合開始
9:30 試合開始(ブロック予選) (各グループ予選・決勝トーナメント)
17:00 1日目競技終了予定
- 6.会場 金沢市総合体育館(金沢市泉野出町3丁目8番1号) TEL(076)247-0088
- 7.部別
・金沢九谷(かなざわくたに)の部…コート内選手4名の年齢合計の制限なし
・加賀友禅(かがゆうぜん)の部…コート内選手4名の年齢合計が160歳以上で30歳以上
・金沢箔(かなざわはく)の部…コート内選手4名の年齢合計が190歳以上で40歳以上
・加賀象嵌(かがぞうがん)の部…コート内選手4名の年齢合計が220歳以上で50歳以上
・加賀水引(かがみずひき)の部…コート内選手4名の年齢合計が250歳以上で60歳以上
※年齢起算日は…大会初日現在の満年齢とする。
- 8.参加資格
①令和7年度金沢市バレーボール協会に登録されたチーム。
②金沢市バレーボール協会長が参加を認めたチーム。
③高校生以下の児童及び生徒は参加できない。
金沢市内のチームは①・③を、金沢市外のチームは②・③を厳守する。
- 9.競技規則 2025年度(公財)日本バレーボール協会ソフトバレーボール競技規則による。
- 10.競技方法
・1日目 ブロック予選:2セットマッチにより各ブロックの順位を決める。但し、チーム数によって変更することがある。
・2日目 グループ予選と決勝トーナメント:3セットマッチにより順位を決める。
- 11.チーム編成 チームは、監督1名、選手8名以内(男子4名以内)とし、男女2名ずつがコートに入る。また、他の部の監督及び選手を兼ねる事は出来ない。但し、男子に替わり女子が出場できる。
- 12.試合球 (公財)日本バレーボール協会検定球
- 13.参加チーム数 ①参加は各部とも1登録チームから3チーム以内とする。
②各部40チーム、もしくは全参加チーム120チームを目安とする。
- 14.参加料 1チーム 5,000円
- 15.申込期日 令和7年6月30日(月) 必着 金沢市以外のチーム
令和7年7月7日(月) 必着 金沢市のチーム
- 16.申込先 E-mail:shinoda@pc5.so-net.ne.jp
- 17.問い合わせ先 笹田 益弘 TEL(090)4681-4246
- 18.申込方法 申込書に必要事項を記入の上、上記へメールで締切期日までに申し込む。
- 19.組合せ抽選 令和7年7月31日(木)午後7時、金沢市総合体育館会議室にて大会本部による責任抽選(傍聴可)で行う。抽選結果は8月20日までに金沢市バレーボール協会ホームページに掲載する。大会連絡事項やコート設営・審判・選手宣誓等のチームも明示するので注意する。
- 20.その他
①選手変更が有る場合は、各日の受付時に届け出ること。(試合時での変更は認めない。)
②金沢市バレーボール協会登録チームは自チームの試合コートの設営を担当する。
③審判は相互審判とし、審判割の「主」チームで人数をまかなえない時「補」チームから補充する。
④選手は、チーム名及び背番号(1～99までが好ましい)を付けたユニホームを着用し、主将はキャプテンマークをつける。
⑤監督は規定のマークを左胸部に付ける。
⑥競技中、選手が負傷した時は、主催者において応急処置を行うが、それ以上の責任は負わない。
⑦参加選手は大会前に健康診断を受ける事、また参加チームは傷害保険に加入していることが望ましい。
⑧会場は駐車スペースが少ないので、各チーム相乗りで来場するようお願いいたします。
⑨各チームは審判用のホイッスルを準備する。